
3. <水球陣>関東学生リーグ3戦

H26.6.1 对学习院大 @早稲田大学所沢プール

東大 2042 計8

学習院 2311 計7

得点者：浪間(6)、梶原(1)、池亀(1)

上位リーグ進出に向けて後がなくなってしまった東大はもう負けることが許されない。学習院大学には前回負けているが、勝てない相手では決してない。上位リーグに向けての一番になるだろう。

第1ピリオド

東大ボールから試合がスタート。なんとか先制点を取りたいところ。だが、学習院が先制点を決めてしまった。その後、相手のパスミスからのカウンターで1点を取り返した。しばらくラリーが続く。退水から1点取られ、カウンターで1点を取り返した直後、連携ミスで3mからフリーシュートを打たれるも疋田の好セーブでなんとかしのぐ。その後も学習院の攻撃を防ぎ、2-2で第1ピリオドは終了。

第2ピリオド

開始早々退水からシュートを決められそうになるが、オフサイドで救われた。だが、学習院の猛攻は終わらない。泳ぎ込まれてからのフリーシュートで2点を取られてしまった。一方東大はオーバーやパスミスでなかなか思ったようには攻められない。終了30秒前にも泳ぎこまれて点を決められてしまった。結局、東大は点を決められず、3点差で第2ピリオドは終了。

第3ピリオド

最初の学習院の攻撃でパスカットすると浪間がフローティングからシュートを決めた。その後パスミスからカウンターで1点を取られてしまったものの徐々に流れは東大に傾いてきているようであった。互いにミスが続き、攻めきれないという状況が続いたが、浪間がフローティングから次々と点を決め一気に学習院に追いついた。そのままピリオドが終わり、

同点で第4ピリオドを迎えることになった。

第4ピリオド

まだ流れは東大であった。学習院の攻撃をプレスで止めると梶原から浪間のハンツーで1点を取った。その後池亀のミドルシュートで差を広げた。これで勝てると思った直後、ハンツーを決められ、差を縮められてしまった。その後もなんとか点を取ろうと攻めてくる学習院だったが、東大が試合終了まで守りきり、8-7で東大の勝利となった。

ギリギリの戦いであったが、何とか勝利を収めることができ、上位リーグ進出に大きく近づいた。一時は3点差をつけられながらも逆転できたのは今後につながるいい結果だったといえるだろう。最後に監督を務めてくださった三宅さん、試合を観に来てくださった林裕三さん、吉田さん、有吉さんに心からお礼申し上げます。

(文責 久田祐太郎)
